

財 政 事 情

「地方自治法」第243条の3第1項、並びに「行橋市財政事情の作成及び公表に関する条例」
第2条第1項の規定により、行橋市財政事情を公表します。(令和3年度一般会計歳入歳出決算
及び特別会計歳入歳出決算)

令和3年度 一般会計歳入歳出決算の状況

令和3年度 歳入決算状況

(単位：千円、%)

科 目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	前年度収入済額 (C)	収入歩合 (B)/(A)	伸 率 (B-C)/C
1 市 税	7,895,550	8,062,785	8,152,745	102.1	△ 1.1
2 地方譲与税	214,102	214,130	204,202	100.0	4.9
3 利子割交付金	5,408	4,636	5,821	85.7	△ 20.4
4 配当割交付金	18,963	46,785	29,239	246.7	60.0
5 株式等譲渡所得割交付金	13,763	54,634	38,126	397.0	43.3
6 法人事業税交付金	96,824	93,377	38,936	96.4	139.8
7 地方消費税交付金	1,592,310	1,611,981	1,473,144	101.2	9.4
8 ゴルフ場利用税交付金	1,537	2,986	2,291	194.3	30.3
9 環境性能割交付金	23,771	26,241	25,279	110.4	3.8
10 国有提供施設所在市町村助成交付金	142,005	142,005	141,243	100.0	0.5
11 地方特例交付金	168,609	168,708	94,694	100.1	78.2
12 地方交付税	5,072,292	5,156,812	4,263,082	101.7	21.0
13 交通安全対策特別交付金	13,000	11,987	12,868	92.2	△ 6.9
14 分担金及び負担金	566,154	538,433	520,615	95.1	3.4
15 使用料及び手数料	856,117	864,243	859,038	100.9	0.6
16 国庫支出金	10,926,153	10,274,226	15,088,802	94.0	△ 31.9
17 県 支 出 金	3,035,128	2,838,184	2,631,309	93.5	7.9
18 財 産 収 入	474,490	474,612	229,587	100.0	106.7
19 寄 附 金	600,431	344,075	216,674	57.3	58.8
20 繰 入 金	1,436,015	609,572	3,338,883	42.4	△ 81.7
21 繰 越 金	658,397	658,398	310,035	100.0	112.4
22 諸 収 入	433,203	474,067	443,352	109.4	6.9
23 市 債	2,354,938	2,108,438	1,666,647	89.5	26.5
歳 入 合 計	36,599,160	34,781,315	39,786,612	95.0	△ 12.6

令和3年度 歳出決算状況

(単位：千円、%)

科 目	予算現額 (D)	支出済額 (E)	前年度支出済額 (F)	支出歩合 (E)/(D)	伸 率 (E-F)/F
1 議 会 費	251,693	240,558	244,479	95.6	△ 1.6
2 総 務 費	5,026,270	4,655,103	12,721,143	92.6	△ 63.4
3 民 生 費	15,783,912	14,877,674	12,899,171	94.3	15.3
4 衛 生 費	2,935,371	2,604,491	2,145,479	88.7	21.4
5 労 働 費	16,956	16,927	15,195	99.8	11.4
6 農 林 水 産 業 費	1,221,293	913,566	942,996	74.8	△ 3.1
7 商 工 費	881,699	767,047	490,972	87.0	56.2
8 土 木 費	1,861,422	1,679,810	1,479,568	90.2	13.5
9 消 防 費	916,774	907,335	689,835	99.0	31.5
10 教 育 費	3,591,858	3,349,225	3,423,676	93.2	△ 2.2
11 災 害 復 旧 費	110,099	76,144	84,523	69.2	△ 9.9
12 公 債 費	1,934,114	1,933,982	1,855,383	100.0	4.2
13 諸 支 出 金	2,026,300	1,995,823	1,842,626	98.5	8.3
14 予 備 費	41,399	0	0	0.0	-
歳 出 合 計	36,599,160	34,017,685	38,835,046	92.9	△ 12.4

性 質 別 分 類		令和3年度(a)	令和2年度(b)	伸 率 (a-b)/b
義務的 経費	人 件 費	4,219,254	4,281,847	△ 1.5
	扶 助 費	9,316,899	8,954,889	4.0
	公 債 費	1,933,982	1,855,384	4.2
		15,470,135	15,092,120	2.5
投資的 経費	普通建設事業費	3,040,088	3,504,997	△ 13.3
	災害復旧事業費	76,144	84,523	△ 9.9
		3,116,232	3,589,520	△ 13.2
その他 の経費	物 件 費	4,831,982	4,010,039	20.5
	維 持 補 修 費	151,915	132,645	14.5
	補 助 費 等	5,321,449	10,249,085	△ 48.1
	積 立 金	2,071,459	2,751,448	△ 24.7
	投 資 ・ 出 資 金	13,700	8,200	67.1
	貸 付 金	54,080	54,440	△ 0.7
	繰 出 金	2,986,733	2,947,549	1.3
		15,431,318	20,153,406	△ 23.4
歳 出 合 計		34,017,685	38,835,046	△ 12.4

令和3年度 行橋市一般会計決算の概要

令和3年度一般会計決算は、歳入総額が347億8,131万5千円で前年度決算と比べ50億529万7千円(12.58%)の減、歳出総額が340億1,768万5千円で前年度決算と比べ48億1,736万1千円(12.40%)の減となっています。

令和3年度の決算では、歳入面の主なものとして国庫支出金、繰入金、市税の収入が前年度に比べて減収となっており、反対に、地方交付税、県支出金の収入が前年度と比べて増収となっています。

また、決算規模については、補助費等の減少に伴い前年度と比べて減少しています。この限られた財源の中で、行政経費の削減と効率的配分を行いつつ各種施策に取り組み、市民サービスの向上と第5次総合計画の「魅力がいっぱい人が集まるパワフルゆくはし」の実現に向けた大型プロジェクト事業及びソフト事業を実施しました。

令和3年度に取り組んだ主な事業として、ハード事業では小学校屋上防水及び外壁改修事業や私立保育園施設整備推進事業、行橋市民体育館大型改修事業などを実施しました。

ソフト事業では、市内民間保育園及び市外保育園において、保育を必要とする乳幼児の保育を委託する施設型・地域型保育給付措置委託事業や児童手当・児童扶養手当支給事業、障害者及び障害児が自立した日常生活・社会生活を営むために必要な訓練・介護を行うサービスや身体障害者に対し装具の支給を行う障害者福祉サービス費といった民生費が多くなっています。他に、行橋市独自の新型コロナウイルス感染症対策として、迅速かつ的確な経済的支援を行うことを目的とした子育て世帯への臨時特別給付金支給事業や住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業、ゆくはし応援商品券事業などを実施しました。

主 要 事 業

・ 施設型・地域型保育給付措置委託事業	20億3,625万9千円
・ 障害者福祉サービス費	17億3,388万4千円
・ 児童手当・児童扶養手当支給事業	15億5,341万6千円
・ 子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	11億7,597万5千円
・ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	6億9,002万1千円
・ 障害児通所給付費事業	6億1,756万0千円
・ ゆくはし応援商品券事業	5億5,979万8千円
・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	4億9,585万3千円
・ し尿処理事業	3億1,978万5千円
・ 小学校屋上防水及び外壁改修事業	3億1,350万7千円
・ 子育てのための施設等利用給付事業	2億9,257万0千円
・ 子ども医療費	2億6,567万9千円
・ 音無苑施設管理費	2億4,542万6千円
・ 私立保育園施設整備推進事業	2億4,035万9千円
・ 児童クラブ事業	2億3,811万2千円
・ 支援情報整備事業	1億8,568万0千円
・ 重度障害者医療費	1億7,720万7千円
・ 図書館等複合施設指定管理料	1億6,937万8千円
・ ふるさと応援事業	1億6,663万9千円
・ ごみ処理事業	1億6,540万3千円
・ 行橋市民体育館大型改修事業	1億6,418万7千円

令和3年度一般会計の決算状況

1. 決算規模

令和3年度行橋市一般会計の決算規模は下記のとおりです。

歳入	347億8,131万5千円	(前年度 397億8,661万2千円)
歳出	340億1,768万5千円	(前年度 388億3,504万6千円)

行橋市の決算規模の対前年度伸び率は、歳入12.58%の減・歳出12.40%の減となっています。

2. 決算収支

(1) 実質収支

令和3年度の歳入歳出差引額「形式収支」は7億6,363万0千円の黒字(前年度9億5,156万6千円の黒字)です。「形式収支」から翌年度に繰越して使用する財源「翌年度繰越財源」2億903万6千円を控除した「実質収支」は、5億5,459万4千円の黒字(前年度5億8,633万6千円の黒字)となっています。

(2) 単年度収支

令和3年度の「実質収支」から前年度の「実質収支」を差引いた「単年度収支」は、3,174万2千円の赤字(前年度8,252万3千円の黒字)となっています。

3. 歳入の状況

歳入決算額は347億8,131万5千円で前年度決算額397億8,661万2千円と比べて12.58%(50億529万7千円)の減となっています。
決算の主な内容は次のとおりです。

国庫支出金	102億7,422万6千円	(前年度 150億8,880万2千円)	前年対比	△31.9%
市税	80億6,278万5千円	(前年度 81億5,274万5千円)	前年対比	△1.1%
地方交付税	51億5,681万2千円	(前年度 42億6,308万2千円)	前年対比	+21.0%
県支出金	28億3,818万4千円	(前年度 26億3,130万9千円)	前年対比	+7.9%
市債	21億843万8千円	(前年度 16億6,664万7千円)	前年対比	+26.5%

このほか、歳入が前年対比で高いのは法人事業税交付金と繰越金です。法人事業税交付金は、法人事業税の増加により、前年度より139.8%の増となっています。繰越金は、明許繰越及び純繰越金の増加に伴い、前年度より112.4%の増加となっています。

また、歳入が前年対比で低いのは繰入金です。基金繰入金の減少に伴い、前年度より81.7%の減少となっています。

4. 歳出の状況

歳出決算額は340億1,768万5千円で前年度決算額388億3,504万6千円と比べて12.40%(48億1,736万1千円)の減となっています。
決算の主な内容は次のとおりです。

民生費	148億7,767万4千円	(前年度 128億9,917万1千円)	前年対比	+15.3%
総務費	46億5,510万3千円	(前年度 127億2,114万3千円)	前年対比	△63.4%
教育費	33億4,922万5千円	(前年度 34億2,367万6千円)	前年対比	△2.2%
衛生費	26億449万1千円	(前年度 21億4,547万9千円)	前年対比	+21.4%
公債費	19億3,398万2千円	(前年度 18億5,538万3千円)	前年対比	+4.2%
土木費	16億7,981万0千円	(前年度 14億7,956万8千円)	前年対比	+13.5%
農林水産業費	9億1,356万6千円	(前年度 9億4,299万6千円)	前年対比	△3.1%

民生費は、主に児童福祉費、社会福祉費及び生活保護費などです。障害児通所給付費や障害福祉サービス費の増等に伴い、前年対比15.3%の増加となっています。

総務費は、一般行政経費、庁舎等の財産管理費及び税務関係費や住民票・戸籍関係の経費です。主に特別定額給付金給付事業費の減等により、前年対比63.4%の減少となっています。

教育費は、主に義務教育、社会教育関係及び保健体育関係などの経費です。小中学校ICT整備事業費の減等に伴い、前年対比2.2%の減少となっています。

衛生費は、保健・予防関係や環境衛生費、清掃関係の経費です。新型コロナウイルスワクチン接種事業の増等に伴い、前年対比21.4%の増加となっています。

公債費は、公共事業の資金調達のために市が政府や銀行などの金融機関から借り入れた資金の償還などの経費です。前年対比4.2%の増加となっています。

土木費は、道路や橋りょう、公園整備及び都市街路事業などの経費です。長浜公園整備事業費の増等に伴い、前年対比13.5%の増加となっています。農林水産業費は、農地の基盤整備や水路、農道の改良及び漁港の修築や改修などの経費です。漁港施設機能強化事業費の減等に伴い、前年対比3.1%の減少となっています。

5. 経常収支比率など

市税、地方譲与税及び地方交付税等を合算した主な一般財源は155億9,706万7千円(構成比44.8%)で前年度144億8,166万9千円(構成比36.4%)と比べて、11億1,539万8千円増加(構成比については8.4%増加)しています。「一般財源」とは用途が特定されず、どのような経費にも使用することが出来る財源のことで、この構成比が高いほど望ましいと言えます。

次に「経常収支比率」ですが、88.8%(前年度93.9%)となっています。「経常収支比率」とは、「人件費、扶助費、公債費」等の経常経費に前述の「一般財源」がどの程度充当されているかをみることにより「財政構造の弾力性」を判断するための指標です。

また、基金積立金(特定目的基金及び財政調整基金)の令和3年度末の現在額は152億9,316万9千円で、市民一人当たり211,074円となります。前年度末の現在額は134億9,950万2千円で、17億9,366万7千円(13.3%)の増加となっています。基金は各種事業の経費に充てるために積み立てた資金です。

なお、「市債」の令和3年度末の現在額は217億4,998万5千円で、市民一人当たり、300,190円となっています。前年度末の現在額214億8,623万9千円と比べて2億6,374万6千円(1.2%)の増加となっています。

公営企業会計・特別会計の決算状況

一般会計の歳入・歳出とは区分され、特定の歳入で特定の歳出をまかなうものとして公営企業会計、特別会計があります。行橋市では水道事業、公共下水道事業が公営企業会計、また、国民健康保険事業、地方卸売市場行橋市魚市場事業、行橋市・苅田町・みやこ町介護認定事業、介護保険事業、農業集落排水事業、後期高齢者医療事業が特別会計となっています。

行橋市水道事業会計

収益的収支は、収入が15億4,881万4千円(前年度15億2,808万8千円 前年対比1.4%増)に対して支出は12億201万2千円(前年度11億6,115万0千円 前年対比3.5%増)となっています。

資本的収支は、収入が2億2,350万7千円(前年度3億5,956万1千円 前年対比37.8%減)に対して支出は6億618万7千円(前年度6億9,852万8千円 前年対比13.2%減)となっています。

行橋市公共下水道事業会計

収益的収支は、収入が11億1,380万0千円(前年度11億6,797万2千円 前年対比4.6%減)に対して支出は8億8,177万9千円(前年度9億7,653万8千円 前年対比9.7%減)となっています。

資本的収支は、収入が6億3,458万6千円(前年度6億940万0千円 前年対比4.1%増)に対して支出は8億8,905万5千円(前年度8億5,714万7千円 前年対比3.7%増)となっています。

行橋市国民健康保険特別会計

歳入は76億6,917万4千円(前年度73億8,107万7千円 前年対比3.9%増) 歳出は79億751万1千円(前年度77億7,977万1千円 前年対比1.6%増) となっています。

地方卸売市場行橋市魚市場特別会計

歳入は3,551万円3千円(前年度4,000万円3千円 前年対比11.2%減) 歳出は3,456万1千円(前年度3,955万5千円 前年対比12.6%減)

行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計

歳入は4,285万9千円(前年度4,032万7千円 前年対比6.3%増) 歳出は3,889万7千円(前年度3,426万4千円 前年対比13.5%増) となっています。

行橋市介護保険特別会計

歳入は67億2,385万7千円(前年度65億1,716万0千円 前年対比3.2%増)
歳出は62億4,272万4千円(前年度62億6,382万8千円 前年対比0.3%減)
となっています。

行橋市農業集落排水事業特別会計

歳入は8,823万2千円(前年度8,681万6千円 前年対比1.6%増)
歳出は8,338万1千円(前年度8,204万1千円 前年対比1.6%増)
となっています。

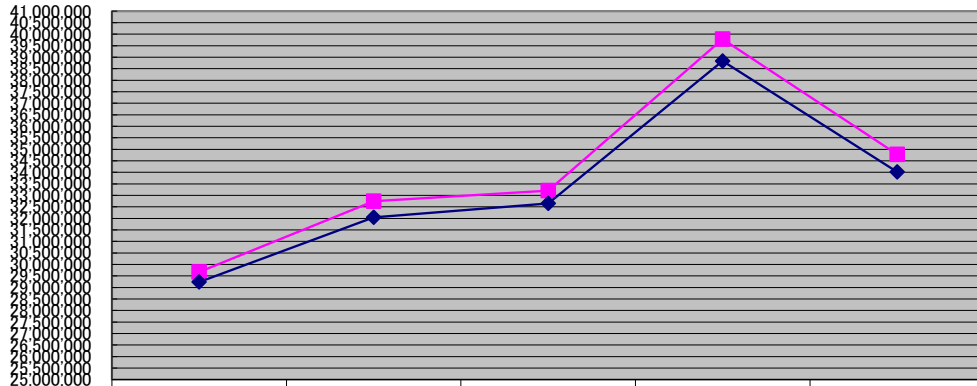
行橋市後期高齢者医療特別会計

歳入は11億4,236万2千円(前年度11億4,680万7千円 前年対比0.4%減)
歳出は11億3,783万1千円(前年度11億4,146万3千円 前年対比0.3%減)
となっています。

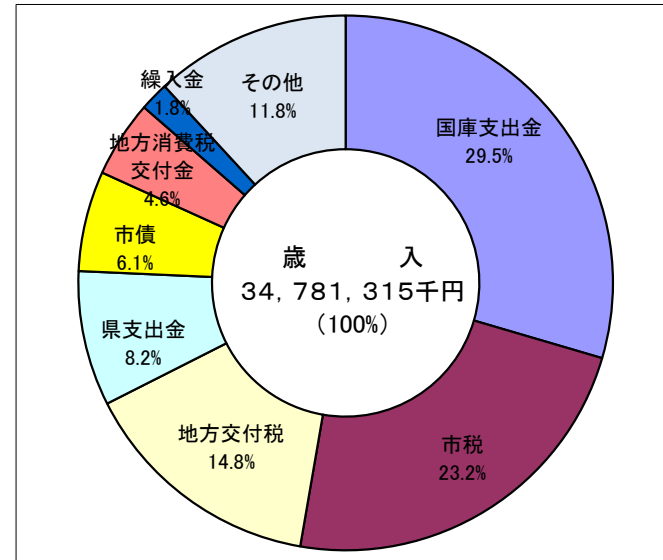
一般会計歳入・歳出決算の状況とその推移

最近5ヶ年の財政規模の推移状況

(単位:千円)

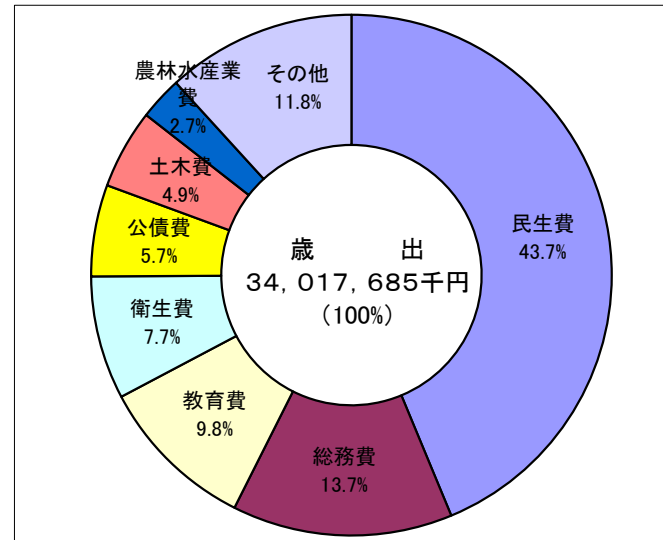


	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度
■ 歳入	29,670,811	32,744,043	33,207,802	39,786,612	34,781,315
◆ 歳出	29,234,193	32,043,196	32,645,860	38,835,046	34,017,685



(単位:千円)

国庫支出金	10,274,226
市税	8,062,785
地方交付税金	5,156,812
県支出金	2,838,184
市債	2,108,438
地方消費税交付金	1,611,981
繰入金	609,572
その他	4,119,317



(単位:千円)

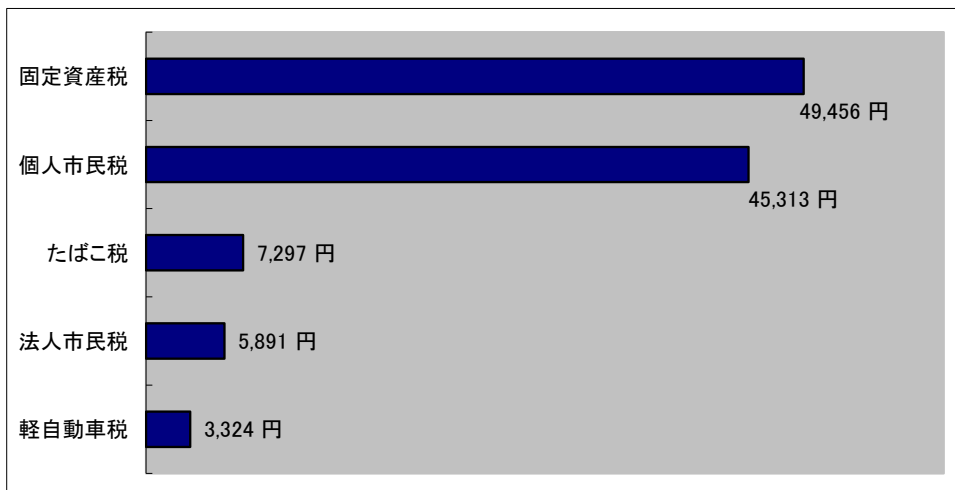
民生費	14,877,674
総務費	4,655,103
教育費	3,349,225
衛生費	2,604,491
公債費	1,933,982
土木費	1,679,810
農林水産業費	913,566
その他	4,003,834

市税を市民一人あたりに換算すると

令和3年度市税総額	(A)	8,062,785 千円
令和4年3月31日現在の人口	(B)	72,454 人
市民一人あたりの市税額	(A÷B)	111,281 円

市民一人あたりの市税額の内訳

軽自動車税	3,324 円
法人市民税	5,891 円
たばこ税	7,297 円
個人市民税	45,313 円
固定資産税	49,456 円

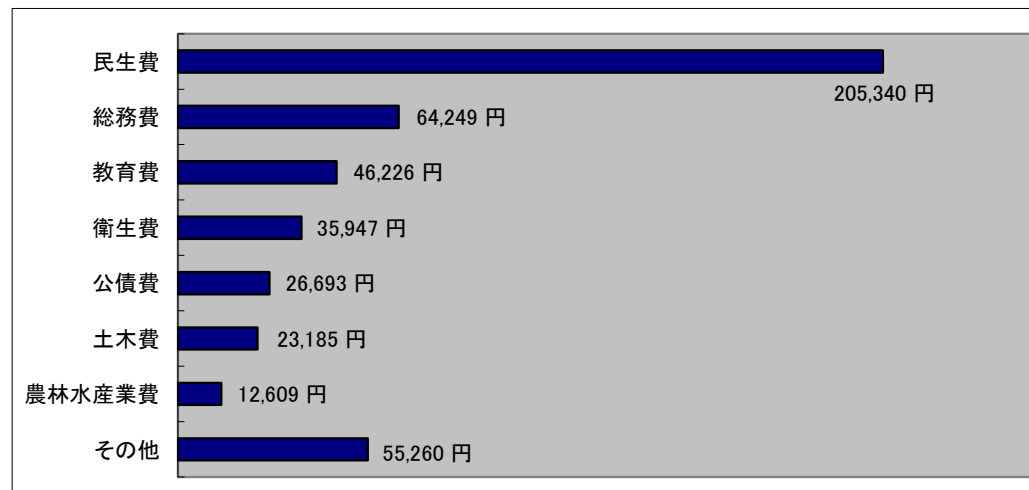


使ったお金を市民一人あたりに換算すると

令和3年度歳出総額	(A)	34,017,685 千円
令和4年3月31日現在の人口	(B)	72,454 人
市民一人あたりの負担額	(A÷B)	469,507 円

市民一人あたりの負担額の内訳

民生費	205,340 円
総務費	64,249 円
教育費	46,226 円
衛生費	35,947 円
公債費	26,693 円
土木費	23,185 円
農林水産業費	12,609 円
その他	55,260 円



基金の現在高

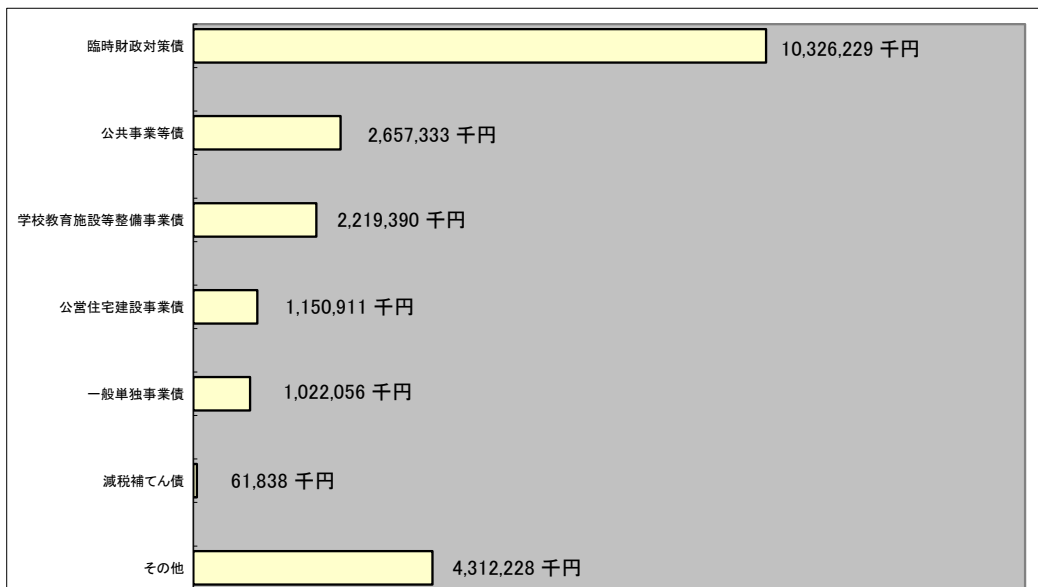
(特定目的基金及び財政調整基金)

152億9,316万9千円 (令和3年度末現在額)
 (市民一人あたりの額 211,074円)

市債の現在高

217億4,998万5千円 (令和3年度末現在額)
 (市民一人あたりの額 300,190円)

令和3年度末の現在額



市有財産の状況

(令和3年度末現在)

1. 土地及び建物

土地	5,157,614.45㎡	行政財産	4,563,669.11㎡
		普通財産	593,945.34㎡
家屋	251,487.71㎡	行政財産	249,699.70㎡
		普通財産	1,788.01㎡

2. 出資による権利 **1,737,799 千円**

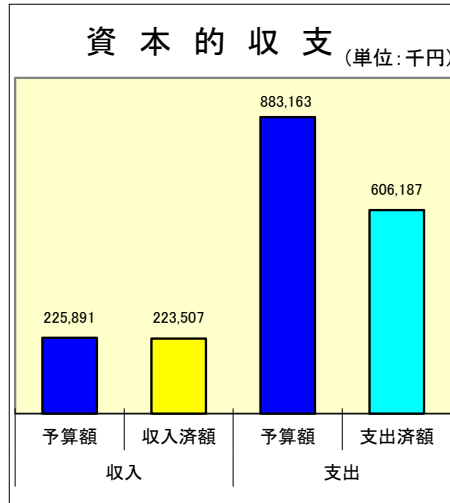
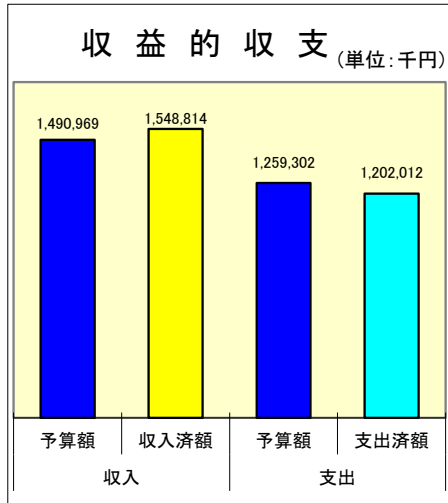
3. 債権 **26,484 千円**

4. 物品 **407 台**
 (内訳)

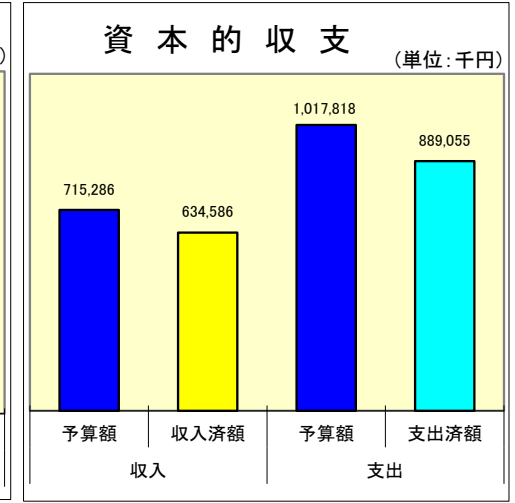
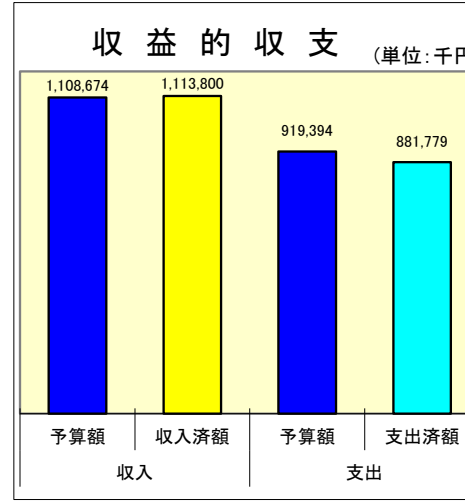
分類 01: 卓子類	15 台	分類 15: 寝具類	0 台
分類 02: 椅子類	1 台	分類 16: 貸与類	0 台
分類 03: 棚類	19 台	分類 17: 車輛(貨物自動車)	77 台
分類 04: 箱(函)類	2 台	分類 17: 車輛(乗合自動車)	1 台
分類 05: その他室内用品類	2 台	分類 17: 車輛(乗用自動車)	18 台
分類 06: 煖炉、火鉢類	0 台	分類 17: 車輛(特殊用途自動車)	59 台
分類 07: 計器類	8 台	分類 17: 車輛(大型特殊自動車)	0 台
分類 08: 製図、器具類	0 台	分類 17: 車輛(その他)	2 台
分類 09: 文具類	0 台	分類 18: 厨房器具類	7 台
分類 10: 印章、版木類	1 台	分類 19: 教育用品類	11 台
分類 11: 機械類	21 台	分類 20: 図書類	0 台
分類 12: 器具類	29 台	分類 21: 雑器具類	2 台
分類 13: 農、工具類	2 台	分類 22: その他	128 台
分類 14: 医療器具類	2 台		

公営企業会計

令和3年度水道事業会計決算状況



令和3年度公共下水道事業会計決算状況



特別会計

令和3年度特別会計決算状況

